

# 平成30年度与那原町 沖縄赤瓦使用奨励金交付金事業

断熱性◎ 通気性◎ 耐久性◎ 経済性◎ 沖縄赤瓦を使おう  
平成30年4月1日から受付を開始します。



※ただし、予算に限りがあり無くなり次第終了となります。

地場産業の振興及び赤瓦街並み景観形成の促進を図るために、沖縄赤瓦事業協同組合加入事業者が生産した瓦などを使用した工事費用の一部を補助する制度です。

## ○補助対象建築物(補助対象者) ※別紙対象イメージ

与那原町内にある建築物で以下のもの

- ①沖縄赤瓦の工事が20,000円以上を要した建築物
- ②国、県又は町の他の制度による補助を受けていない建築物
- ③建築基準法第2号1号に規定する建築物（屋根及び壁、柱を有するもの）
- ④駐車場、通路、花壇、表札などの構築物
- ⑤町税等を滞納していないこと

※ただし、建築物及び同一の所有者に関しては1回を限度とする

※共有名義の建築物は共有者のうち1人に限り対象とする



## ○対象となる工事

- ①沖縄県赤瓦事業協同組合加入事業者が生産した瓦、タイル、ブロック等を使用した工事

※工事施工後、1年間以内に町長に申請しなければならない

## ○工事を行う業者について

与那原町に本社のある施工業者  
(町内個人事業者も含む)

## ○交付金の額

- ・ 対象工事費の30%
- ・ 最高限度額30万円

例Ⅰ. 対象工事費 40万円  
 $40万円 \times 0.3 (30\%) = 12万円$

例Ⅱ. 対象工事 120万円  
 $120万円 \times 0.3 (30\%) = 36万円$   
補助額（最高限度額があるので） = 30万円

## ～よくある質問～

Q. 瓦製品（組合製品：30万円）のみを赤瓦補助申請し、その他工事は自分で実施するため、補助申請しなかった場合は、製品代金のみでも申請可能か。

A. 申請は可能となっているが、赤瓦を使用したことが分かる施工完了後の写真の添付が必須となる

Q. 2世帯住宅で、1階（親名義）と2階（子名義）の場合は、それぞれ対象となるか。

A. 同一の建築物は1回を限りとなっているため、対象とならない

Q. 与那原町まちづくり課の住宅リフォーム事業と併用も可能なの。

A. 可能である。ただし、対象工事を明確に分ける必要がある。

※詳しくは与那原町ホームページ、観光商工課までお問い合わせください。

☎098-945-5323

